（昭和五年三月廿一日第三種郵便物認可）　昭和十二年六月二十二日【日刊】　いわき　火曜日　第二千八十三號（一）

六月二十一日　夕刊

日刊俱シ日曜祭日要
日休刊一ケ月廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　二十錢增
發行兼編輯印刷人　半谷政喜
發行所　福島縣平市大町二三
新いわき新聞社

遺漏なきを期すべく
平署で明日申合せ會
市會議員の選擧に對し候補者並事務長を招集

平署では來月十日の平市會議員の選擧に這入たので違反者なきを期する爲め明廿二日午後一時から同署會議室に候補者及び事務長申合せ會を開き實際運動は勿論事務的その他全般に亘つて遺漏なきやう懇談の筈であるが斯て尙ほ氣つかざる間違には注意を與へ市議第一回の選擧に對して嚴重なる監視取締をなすことになつた

市議大安の吉日で立候補届ぞくぐく
最高齢は井上氏の七十一歳
意外な新顔も出る

平市會議員の選擧は去る十九日の告示當日に一番槍の鈴木彌太郎氏外正午までに六名の立候補届ありたるは既報したが當日尙ほ鈴木光吉氏の正式出馬を加へて計七名に上り昨日の日曜を待ち遠うかつたであらう、今二十一日の月曜は大安の吉日なので立候補届が次から次へ續き午後二時過ぎまでに左記十三名の出馬を見せこれで二十名の候補である尙ほ平窪側では未だ正式の名乘はないが松崎松治（舊政）松本德一（新政）矢吹龜作（民）の出馬を確定的と見られ更に鈴木勇、小野久四郎氏等が打つて出づるらしく云はれてゐる

▲第七（十九日届出）鎌田勝二七無業鈴木光吉（六五）

▲今二十一日の届出第八立原義雄（五〇）第一〇紺屋町四上給師吉田寅之舗（五〇）第十一五丁目一米穀商丹野周一郎（五一）第十二一丁目一四米穀商管本庄次（六三）第十三五丁目一一會社員井上茂作（七一）第十四南町七一出版業吉田五平（六九）第十五二丁目一〇油類商關内正一（四一）第十六鯉田町四二染物業草野七五三之助（六〇）第十七大町一九土木建築請負業只野忠藤（六一）第十八仲町二無職伊藤一儀七（五五）第十九四軒町一八會社員佐々木龍若（五七）第二〇研町四製綿業吉村安次郎（五〇）

町一一家具商荒川淺次郎（五四）第九鍛冶町一一齒科醫萩

兒童の環境調査

平第一校では兒童の環境調査の一端として全校兒童の各家庭に於ける讀物、新聞、雜誌の類を調査し參考資となすと

片倉特約の豐蠶作
グラム當り八貫目
增收に繭高で大ホク〳〵
相場は五十五圓前後か

平町の片倉製糸では去る十五日から特約組合の早場ものを搬入し初め玆數日が出盛りで今二十一日までに三萬貫餘を入荷したが今春は會てない蠶作で一戸の遠蠶もなく十グラム當り八貫目を見込まれてゐる從つて質も量も好結果で此の分では市場の買入れを焦らず充分だと云はれてゐる同製糸工場の取引は正番取引で最後の仕切がつかなければ相場は解らぬが現在のところ糸價が制合に張つてゐるので一貫目五圓五十錢前後（四十一掛）繭元六百七十圓は下るまいと云はれてゐるが掃立當時の豫想グラム當り六貫五百目ぐらゐであつたものが一貫五百目を增收したのであるから他に見られない豐蠶に特約組合はホク〳〵である

常識講座

アカデミーは外國の高等校、學士院でアカデミー派と云へば希臘のプラトンの學說を繼承する學派、アカデミックは人体の描寫精確な繪畫だが感興に乏しく練習畫に取扱れたもの

磐崎村の火事

石城郡磐崎村の下湯長谷字一町田一八一木田久一郎方の物置から今廿一日午前二時頃發火六坪の同建物を燒失して同三十分鎭火した原因は爐の取灰からで損害百圓

平市會議員候補者の政見發表聯合演說會
來月三日聚樂館と第三校で

平市會議員候補者の聯合政見發表演說會は福島民報平支局の主催で來七月三日午後五時から市内聚樂館及び第三小學校講堂に於て演說者交代の獅子吼ある筈だが最大數二十五名の申込みを取り一辯士十五分づゝとして同十時頃閉會を豫定されてゐるが多數の聽衆を引つけることであらう

長松と長作の爭ひ
點字投票から異議
小名濱町の町議選擧に

小名濱町過般の町議選擧に於て最末點の善方長作氏は同點である五十二票の小野長松氏が年長のため惜しい敗を取るに至つたが同落選には點字投票の一點が頗る疑問があり投票せる盲人衆が投票所に點字器がなかつた爲め毛筆で點を置いた善方氏の得票となる場合は當然當選者になる譯なので善方氏の事務長及び委員連名並びに盲人小野國次氏から該票に再吟味の異議申立が出たが盲人の投票あるに對して點字器を備いなかつた町當局にも手落ちがあると云はれてゐる

一般軟式野球
平鐵二年連勝
縣下大會への出場權を獲得す

郡下體育協會主催一般軟式野球の平市内豫選の決勝戰は去十九日午後三時平第一校庭に於て行はれた結果は左の如く

遞友2……1櫻畔

で兩チームが明廿日の郡下第二次豫選に出場することになつた

△同體協主催の第二次豫選は昨廿日平第一、平商兩校庭に於て行はれた結果昨年優勝の平鐵軍二年連勝し縣下大會（七月中旬頃）への出場權を獲得した

第一回戰

平鐵1……0太陽

日炭3A……2小名

櫻畔5……1勿來

遞友9……2四倉

第二回戰

鐵道3……1櫻畔

日炭7……2遞友

決勝戰

鐵道7……2日炭

植付不能田
六十町歩
玉川村の大原

石城郡玉川村は灌漑水に乏しい地だが今年の梅雨期が降雨少ないため田植に困り村内大字大原部落及び其の隣接地に約六十町歩の挿秧不能を現在し玆二、三日中に雨がなければモーター揚水によるの外なしと當惑してゐるが小名濱町でも相當の面積が水不足で困つてゐると

自轉車とトラック衝突して負傷

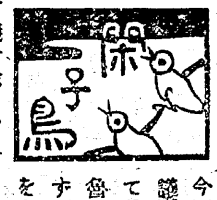
平市字長橋町七四地先き國道に於て昨二十日午後零時半頃双葉郡浪江町字權現堂松本信夫方トラック運轉手猪狩牧志（二七）が長橋町武藏古物商方の倉庫に荷物を運び小路を靜かに逆行して折柄國道を自轉車で疾走して來た同町三六玩具店橋本德治方店員齋藤正男（二三）が該トラックの後部に强たかに打ちつけ轉倒して顏面眉上に全治十日間の負傷をなした

古レール窃取

石城郡好間村の上好間字上の台農志智傳次郎（五七）は去る四月二十五日夕刻村内日曹鑛業所鐵材置場から古レール二本十貫目價四圓を窃取し同村南町田古物商木村はる（五五）に金二圓で賣却したこと發覺して平署に檢擧された

賍物故買

石城郡好間村の南町田日雇業鈴木善六（二八）は去る四月中古河炭鑛ヅリ捨場から古レール一本十貫目時價七圓八十錢を窃取し同地の古物商木村はる（五五）に情を明かして金二圓で賣却したこと發覺何れも平署に檢擧された



今回の平市議選擧に於て詐らざる魯鈍を省みず再び名乘を上げた前町議十餘名の人々よあんた方は何んにもならぬと云ふ世間の定評あることを知つて下さい▲それを臆面もなくまた出て來るんですから心臟が強いと云つたら恐らくはあんた方ほど心臟の强い連中は尠ないものでせう斯樣に正直に申上げても俺達の事だなと胸にヂヤキンと參りませんが▲それが愚か者の常でもありませう又心臟の强いところでもありませう…でもありませうが斯んな度と云ふ斯んな度は交替の時期であることを悟つて出ないで下さい…出ても落選することを心ある市民は望んで居ります▲あんた方にしても何等の抱負もなければ意見もなくてこれも陣笠、これも賛成議員だと後指をさゝれて出て見た所で何んにもならなくはないですか腹に辯ふる何物もなくて賛成されるほど危險なものはないですヨ馬鹿でも數の上では一人前になるんですから市政を濁すものは結局この選擧中と云ふ事になるんです▲愚物展覽會の樣に一々氏名を列べてもよいですが當選妨害だなんて騒ぐでせう其んな事も市を愛する爲であんた方を憎むものではないから恐くはないが愚か者を兩例見る意味で差控います（忠實なる一市民）

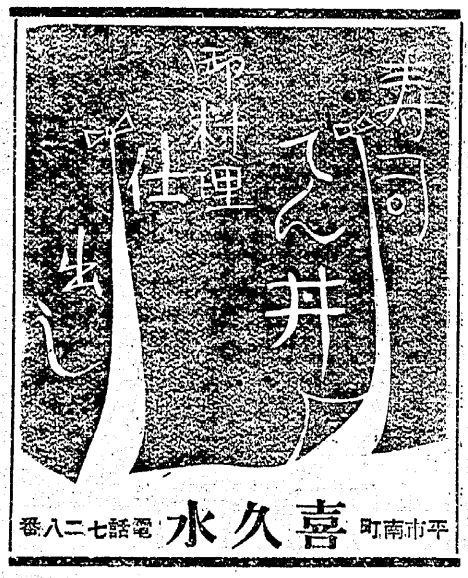
隨放の警言

（3）　半谷生

腹中藏あらば何ぞ出すに難からん（空財布より錢の出でざるためしなし）

今晩は北の風、晴
明日は南東の風、晴
（小名濱測候所）

第一位の品質
文德醬汁
罐入。瓶入
代理店　文魁文堂
電話313番



農業百科

桃の栽培（完）

縣農試石城分場長　齋藤技師

尚ほ窒素の要量によつて成長期間は異り窒素用量の多いものほど延長される、ブレーク氏の實驗によれば次のやうである、

窒素施用量の有無が果實の成長期間及ぼす影響、

區名	採收始期	採收盛期	採收終期	採收期間
	日	日	日	日
無窒素區	二六五	二七四	二九九	三四
窒素標準區	二八三	二九七	三三四	五一
窒素多量區	二九三	三三五	三六五	七二

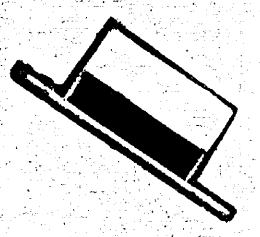
備考。無窒素區は全く窒素肥料を施用しない、窒素標準區は燐酸加里を併用する外智利硝石を反當四・五貫を施用するもの、窒素多量區は年々反當厩肥六〇〇貫を施用するものである、採收各期は花の滿開期より起算したるものとす、

されば熟期の促進をはかるには窒素肥料を控へ目となし結果數を減少する必要がある熟期を抑制するためには基肥に窒素肥料を增加すると共に窒素肥料の追肥を行ひ結果數をも增加するのである、

盛果期に於て反當七・八百貫乃至一千貫を得るには窒素成分として五貫近く施すことは決して多すぎはしない、勿論この場合は栽植距離、剪定の方法等と關連してのことである、

（二）肥料の種類、窒素質の肥料としては菜種油粕、魚粕大豆粕等の有機質窒素肥料は實用されるのであるが比較的高價である、硫安、智利硝石・石灰窒素、人糞尿等の速効性の肥料も施用される。

平市　紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番



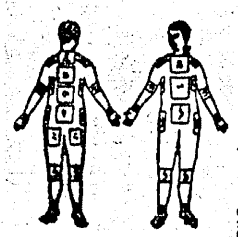
夏が來た、夏が來た、

カンカン帽は踊る…冠つたタイプ
お、……涼味……涼味……涼味

¥.40…¥1.30
1937型パナマハット
¥75…3.00…9.80

其の他可愛らしい……
お子樣用帽子豐富陳列

ツルヤ（平市四　電一四〇）



漢方はりくすり
生公（ショウコウ）

特約店標識の方は本舗見本御申出下さい

肺炎、肋膜炎、扁桃宮炎、扁桃腺炎、神經痛、リウマチス、關節炎、中耳炎、骨膜炎、ちく膿、腰冷痛、打身くじきルイキ、凍傷火傷等特効有り

主

定價
四〇瓦入　五十錢
八〇瓦入　九十五錢
四瓦五袋入　二圓廿錢
四瓦十袋入　四圓

平市　五丁目角
山野邊藥局

債券　公債　兩替　金融
多田井貿店
平市大工町　電話五九一番

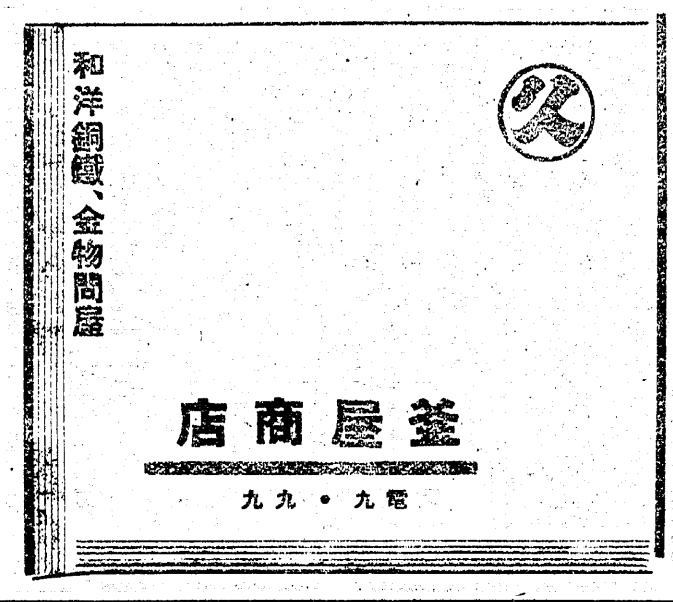
産科　婦人科　院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　內木宗八
藥局　藥劑師　大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

產科、婦人科專門
根本醫院（平市南町　電話三四番）
病室增築……入院隨時
手術室完備……根本庄次郎　根本貞雄

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、織齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
院長　中野齒科醫院
日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠
平市田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

横山商店
平市仲間町
電話二七一番　振替東京一六〇九〇番
債券部　雜貨部

平病院（平市元共濟病院跡　電話六四一番）
院長　醫學博士　鈴木定藏
內科　院長　醫學博士　鈴木定藏
小兒科　部長　醫學士　木下基一
產婦人科　一般外科　皮膚泌尿器科　部長　醫學士　池谷宗三郎
レントゲン科　物理的療法科　部長　醫學博士　鈴木定藏　技師　岡田重德
藥劑師　部長　藥劑師　吉本幸平
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで　夜間診療は緊急患者に限にあらず
往診隨時、病室完備（自炊の便あり）



安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關內正一
平町二丁目　電話一六番
事務取扱者　阿部助次郎

一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社